

議会機能の充実強化及び議員定数の適正化等に関する検討結果について

平成27年4月26日執行の多久市議会議員選挙が無投票であったことの原因調査とその対策を検討し、議会の役割である民意の吸収機能、市政に対する監視機能及び政策立案機能等の議会機能の充実強化を図るための方法と議会運営を行うための適正な議員定数について議会改革特別委員会において調査検討が行われ、平成28年12月に議員定数を1名減の15名とすること、議員報酬の増額、他に費用弁償、研修費、常任委員会の設置数、政務活動費、政策立案能力・議会機能の充実強化について答申がなされました。

答申後、市民の意見を聴くために、平成29年5月に各町6会場において、答申に関する意見交換会を開催しました。各会場での主な意見としては、

- (1) 議員定数については、人口減にあわせて減らしてもいい、もっと思い切って削減してはどうかという意見がある一方で、削減すれば地域の声が拾いにくくなるのではないか、地方議員の仕事が増えるなか削減して大丈夫なのか、削減すれば新人議員が立候補しにくくなるのではないかなどの心配する意見もありました。
- (2) 議員報酬等については、政務活動費は今まで問題がなかったので必要ない、報酬を上げても立候補者が増えることはない、費用弁償について交通費と考えるならば一律支給でなく距離に応じて支給すべき、議員報酬については多久市特別職報酬等審議会が審議する事項といった意見もありましたが、議員報酬は少ないと思うので上げるべきといった意見もありました。
- (3) その他には、一般質問において事前に調べればわかることを質問している、質問者が少ない、議員の活動が見えない、議会機能の充実、議員のスキルアップが必要といった意見がありました。

また、平成29年9月と11月にも女性や若い世代の方の意見を聴くために、市内2団体（PTA、商工会）と意見交換会を開催しました。市内2団体からの主な意見としては、

- (1) 議員定数については、人口からすれば14名でもいいのではないかと、議会改革の中で民意を吸収といった点からすれば、定数を減らすというのは反するのではないかと意見が出されました。
- (2) 議員報酬等については、今の議員の待遇では仕事を辞めてまで議員になり手はない、議員の定数をもう少し減らしてもいいので待遇は改善すべきといった意見が出されました。
- (3) その他には、魅力のないまちに議員のなり手はない、市政に対して積極的に言える活動をしてもらいたい、夜間に議会が開催できないかといった意見が出されました。

議会改革特別委員会からの答申を受けて、1月に多久市区長会の正副会長会から「多久市議会議員定数削減に対する意見書」が提出され、議員定数を2名減の14名とするもののほか、政務活動費に関するご意見をいただきました。

更に、11月にも同じく多久市区長会の正副会長会から「多久市議会改革特別委員会『答申書』に対する『意見書』」が提出され、議員定数を2名減の14名とするもののほか、議員報酬、費用弁償、政務活動費、政策立案能力・議会機能についてもご意見をいただきました。

これらの意見を踏まえて、議会機能の充実強化及び議員定数の適正化等について議会でも検討を行った結果、次の通り結論を出しました。

- (1) 議員定数については、人口減少や市民の声などを鑑み2名減とする意見もありましたが、市内各地区を取り巻く環境はそれぞれ異なり、地域性を考慮すると単純に人口数だけで判断するべきではなく、また2名以上減となると立候補する地域条件が厳しくなる事と共に当選後の議員個々の負担が重くなることから更に立候補する者が減り、負の連鎖となる恐れがあるとして、次期改選時の議員定数を1名減の15名とすることに決定しました。
- (2) 政務活動費については、使用用途が多々ありますが、議員個人の資質向上に活用するものに限定してでも必要だとの意見が多くありました。ただ、政務活動費の用途に関して全国的に不正使用等が取りざたされている現状では、市民の理解を得ることが難しく、改選後に改めて検討を行うことにしました。
- (3) 費用弁償については、通勤・交通費と考えるなら職員と同じに扱って良いのではないかと、また、廃止との意見もありましたが、費用弁償は単純に、通勤・交通費ではなく、職務を果たす為の諸々の費用と捉え、研修経費等として有効に活用されている部分もあり、現状どおりとしました。
- (4) 議会改革については、既に議会運営委員会で政策立案能力及び議会機能充実強化のための取り組みを進めており、今年度から政策提言などを行うために、各常任委員会で議会閉会中も所管する課題について継続して審査を行っています。また、他にも本会議中の各常任委員会や決算特別委員会の審査についても、審査機能の充実強化に向け調査・検討を行っています。

平成30年1月9日

多久市議会
議長 山本茂雄